



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 日本精化株式会社

コード番号 4362 URL <http://www.nipponseika.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 進

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 深瀬 真一

TEL 06-6231-4781

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	19,492	1.2	1,844	15.0	2,049	14.0	1,348	19.8
27年3月期第3四半期	19,268	8.3	1,603	30.9	1,798	17.4	1,126	24.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,715百万円 (△16.4%) 27年3月期第3四半期 2,052百万円 (△2.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	56.79	—
27年3月期第3四半期	47.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	39,133	77.0	30,910	77.0	—	—
27年3月期	36,841	78.6	29,748	78.6	—	—

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 30,137百万円 27年3月期 28,962百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	11.00	21.00
28年3月期	—	11.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	11.50	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	4.4	2,450	17.0	2,650	14.9	1,700	19.5	71.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	25,372,447 株	27年3月期	25,372,447 株
28年3月期3Q	1,623,910 株	27年3月期	1,623,424 株
28年3月期3Q	23,748,822 株	27年3月期3Q	23,749,278 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和を背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善、設備投資の持ち直しが見られるなど、景気は緩やかに回復しつつあるものの、中国経済をはじめとした海外景気の下振れなど、依然として先行きは不透明な状況で推移してまいりました。

このような事業環境のなかで、当社グループは新製品上市による競争力の強化、新規テーマの獲得とその拡販に努めてまいりました。工業用製品事業においては、売上高は微減となりましたが、化粧品原料の拡販により製品構成が良化した影響などがあり、利益は増加いたしました。一方、家庭用製品事業においては、消費税増税による駆け込み需要の反動減があった前年同四半期からの回復に加え、新規顧客の獲得などに注力したことにより、売上高、利益ともに増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は194億9千2百万円（前年同四半期比1.2%増）と増収となりました。また、利益面でも営業利益18億4千4百万円（同15.0%増）、経常利益20億4千9百万円（同14.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益でも13億4千8百万円（同19.8%増）と増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 工業用製品事業

当セグメントにおきましては、売上高は微減となりましたが、化粧品原料の拡販により製品構成が良化した影響などがあり、利益は増加いたしました。この結果、売上高は140億6千3百万円（前年同四半期比1.4%減）、セグメント利益（営業利益）は13億4千7百万円（同19.3%増）となりました。

② 家庭用製品事業

当セグメントにおきましては、消費税増税による駆け込み需要の反動減があった前年同四半期からの回復に加え、新規顧客の獲得などに注力したことにより、売上高、利益ともに増加いたしました。この結果、売上高は46億5千5百万円（前年同四半期比8.1%増）、セグメント利益（営業利益）は3億6千7百万円（同7.2%増）となりました。

③ 不動産事業

当セグメントにおきましては、賃貸物件の収益が安定的に推移したことに加え、分譲物件の販売により、売上高、利益ともに増加いたしました。この結果、売上高は3億1千万円（前年同四半期比20.0%増）、セグメント利益（営業利益）は1億1千7百万円（同46.0%増）となりました。

④ その他の事業

当セグメントにおきましては、売上高は微増となったものの、受託試験の構成悪化の影響が著しく利益は減少いたしました。この結果、売上高は4億6千4百万円（前年同四半期比4.1%増）、セグメント利益（営業利益）は1千1百万円（同76.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度（以下「前期」という。）比22億9千1百万円増加し、391億3千3百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加などにより流動資産が14億7百万円増加し、投資有価証券の増加などにより固定資産が8億8千4百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債は、前期比11億2千8百万円増加し、82億2千2百万円となりました。これは主として、設備関係未払金の増加などにより流動負債が9億1千7百万円増加し、繰延税金負債の増加などにより固定負債が2億1千1百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前期比11億6千2百万円増加し、309億1千万円となりました。これは主として、親会社に帰属する四半期純利益の計上13億4千8百万円及び配当金の支払い5億3千4百万円などにより株主資本が8億1千4百万円増加し、その他有価証券評価差額金の増加などによりその他の包括利益累計額が3億6千1百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の売上高は、概ね計画どおりに推移しており、平成27年10月28日公表の業績予想に修正はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,678,202	7,643,040
受取手形及び売掛金	6,702,770	6,799,787
商品及び製品	2,216,129	2,470,597
販売用不動産	34,731	-
仕掛品	1,395,015	1,356,393
仕掛販売用不動産	34,213	-
原材料及び貯蔵品	2,197,529	2,493,901
繰延税金資産	230,435	128,320
その他	141,026	133,856
貸倒引当金	△11,631	△331
流動資産合計	19,618,423	21,025,563
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,666,486	3,594,221
機械装置及び運搬具(純額)	1,630,670	1,910,018
土地	3,872,535	3,872,535
建設仮勘定	13,117	152,081
その他(純額)	322,945	331,458
有形固定資産合計	9,505,756	9,860,315
無形固定資産	370,561	326,491
投資その他の資産		
投資有価証券	7,157,556	7,702,434
その他	189,522	218,306
投資その他の資産合計	7,347,078	7,920,741
固定資産合計	17,223,396	18,107,548
資産合計	36,841,819	39,133,112

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,179,483	3,781,906
未払金	475,481	452,036
未払法人税等	438,174	161,257
賞与引当金	468,721	265,636
役員賞与引当金	46,880	41,153
設備関係未払金	126,694	812,183
その他	499,459	638,408
流動負債合計	5,234,896	6,152,581
固定負債		
繰延税金負債	1,289,159	1,548,508
環境対策引当金	1,251	4,396
退職給付に係る負債	395,507	351,164
長期末払金	34,139	31,019
長期預り保証金	95,658	101,233
資産除去債務	26,230	26,230
その他	16,832	7,420
固定負債合計	1,858,779	2,069,973
負債合計	7,093,676	8,222,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,803,362	6,803,362
利益剰余金	13,996,828	14,811,346
自己株式	△1,022,764	△1,023,212
株主資本合計	25,710,648	26,524,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,496,811	2,999,983
繰延ヘッジ損益	△2,479	△2,652
為替換算調整勘定	779,661	633,742
退職給付に係る調整累計額	△22,583	△18,237
その他の包括利益累計額合計	3,251,410	3,612,836
非支配株主持分	786,084	773,002
純資産合計	29,748,143	30,910,557
負債純資産合計	36,841,819	39,133,112

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	19,268,859	19,492,953
売上原価	14,677,843	14,516,841
売上総利益	4,591,015	4,976,111
販売費及び一般管理費	2,987,282	3,132,027
営業利益	1,603,732	1,844,084
営業外収益		
受取利息	35,789	39,227
受取配当金	113,350	122,669
為替差益	23,254	24,683
雑収入	27,951	21,464
営業外収益合計	200,346	208,045
営業外費用		
支払利息	2,851	2,015
雑損失	2,351	274
営業外費用合計	5,203	2,289
経常利益	1,798,876	2,049,840
特別利益		
投資有価証券売却益	32	-
特別利益合計	32	-
特別損失		
固定資産売却損	252	-
固定資産除却損	3,865	14,860
ゴルフ会員権評価損	1,300	-
ゴルフ会員権売却損	-	737
環境対策引当金繰入額	-	3,145
特別損失合計	5,418	18,743
税金等調整前四半期純利益	1,793,490	2,031,097
法人税、住民税及び事業税	492,476	517,972
法人税等調整額	125,411	119,438
法人税等合計	617,888	637,411
四半期純利益	1,175,602	1,393,686
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,126,042	1,348,809
非支配株主に帰属する四半期純利益	49,559	44,876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	338,385	503,171
繰延ヘッジ損益	9,379	△194
為替換算調整勘定	522,392	△185,534
退職給付に係る調整額	6,324	4,346
その他の包括利益合計	876,481	321,788
四半期包括利益	2,052,083	1,715,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,890,394	1,710,234
非支配株主に係る四半期包括利益	161,689	5,240

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注)
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	不動産 事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,257,691	4,306,563	258,451	446,152	19,268,859	—	19,268,859
セグメント間の内部 売上高又は振替高	114,666	40,153	26,066	—	180,886	△180,886	—
計	14,372,358	4,346,717	284,517	446,152	19,449,745	△180,886	19,268,859
セグメント利益	1,129,603	342,643	80,540	50,945	1,603,732	—	1,603,732

(注) セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注)
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	不動産 事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,063,222	4,655,284	310,213	464,232	19,492,953	—	19,492,953
セグメント間の内部 売上高又は振替高	123,075	41,168	26,007	—	190,251	△190,251	—
計	14,186,297	4,696,453	336,221	464,232	19,683,204	△190,251	19,492,953
セグメント利益	1,347,441	367,301	117,557	11,783	1,844,084	—	1,844,084

(注) セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。